

Monthly Repo. ならやま

八木 順一

1月25日(木) 活動 晴れ 57名+2

寒い。雪がちらちら舞う中での活動になったが、今朝は近畿全体が氷点下だったとか。しかし、ならやまの活動は着実に進む。打ち合わせではこの日曜日に行われたシニア自然大学校の進路ガイダンスの報告を中心に、他団体関係の講演会の紹介が主なものになる。ガイダンスは盛況だった由。また、昼にはシイタケイベントの打ち合わせが持



たれる。里山 G は楢木の作製や杉の皮むき、エコ G は野菜の収穫の他に水田の溝作り、そして景観 G は彩

の森の竹林の伐採とソバ畑へのチップ入れを行う。その他ビオ班は枯草の処理、花班は山野草園の整備、そしてパト G は観察路階段の補修と1コースを回る。

2月1日(木) 活動 雪 30名+6名

朝から雪になり、白く薄化粧した中での活動になった。しかし30名の参加者を数える。作業は午前中で終了し、解散になった。しかしこの機会を利用して、焚火の周りに腰を落ち着け、お茶を飲んだり弁当を食べながら、日頃なかなかできない会員相互の交流をじっくり行う。こういった場



ももっとあれば、と実感する。エコ G は野菜の収穫や畑のロープ張り、景観 G は実りの森の丸太の移動、そしてビオ班は池の木道の整備に取り組む。その他パ

ト G は観察路点検、果樹班はブルーベリー畑の整

備とこんにやく畑の土の寒晒しを行う。いずれにしても少ない人数ゆえにできる作業も限定された。シニア生5名、見学者1名。

2月8日(木) 活動 晴れ 71名+3名

日差しも強くなり、いよいよならやまにも春が来た実感する。今日は朝から協働作業とアダプトプログラムの取り組みが行われ、忙しい活動日になった。特に協働作業はデッドラインも近くなり、たくさんの参加者が活動し、本当に美しくなる。また、昼食後にはコメリから役員が2名来訪され、助成金贈呈式が行われる。その他ミーティングを実施した G もあった。新入会員1名、シニア生1名。里山 G はイベント植樹準備、エコ G



はハウス作りや野菜の収穫を、そして景観 G は竹林の整備を行う。また、ビオ班は西池の水抜き、花班は山野草園の整備を、そしてパト G は1コース巡回と

2月15日(木) 活動 曇り 65名

曇りながらも気温も高く、活動が進む。いよいよ春だ。打ち合わせでは、シイタケイベントの説明会実施の件や交通費補助の支給などの説明が行われる。里山 G はイベントの準備として遊具の準備を中心に、エコ G は野菜の収穫の他ビニールハウスの仕上げ、そして景観 G はチップパーを使って竹林の処理などに目いっぱい頑張る。その他ビオ班は西池の排水溝の整備、花班はアジサイ園の草取りなど、



またパト G は観察路の補修と4コースを回る。里山 G を中心に進められたイベントの準備も順調に進み、あとは当日の好天が望まれるだけだ。